



コード式ミニドリルドライバー SDD-30ACN

取扱説明書



この度は、コード式ミニドリルドライバー-SDD-30ACNをお買い上げ頂きまして、ありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。この説明書は必ず保管してください。

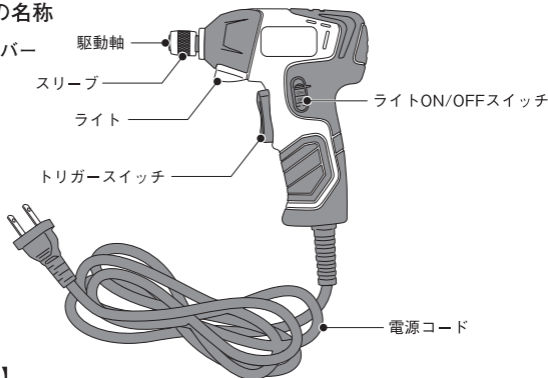
■■■ 目次 ■■■

	(ページ)
各部の名称・仕様・用途	— 2
安全上のご注意	— 3 ~ 9
使い方	— 10 ~ 11
保守と保管	— 12
保証書	— 16

各部の名称・仕様・用途

■各部の名称

●ドライバー



【付属品】

●ドライバービット

- ⊕1×50mm (片頭)
- ⊕2×50mm (片頭)
- ⊖6×50mm (片頭)

●鉄工用ドリルビット

- 六角軸ドリルビット 2mm
- 六角軸ドリルビット 3mm
(ビットホルダー付)

※付属のビットのほか、六角対辺6.35mm軸であれば市販の片頭、両頭、スクルービット、ドリルビットがご使用いただけます。

■仕様

電源	100V 50/60Hz
消費電力	30W
電流	0.3A
無負荷回転数	200min ⁻¹
最大締付トルク	3.2Nm
電源コード	VCTF 0.75mm ² × 2 約2.0m
本体寸法	約127mm × 149mm × 45mm
本体質量	約320g(電源コードを除く)
絶縁方式	二重絶縁構造

【能力】 ●ネジの締め付け

	ネジ寸法
木ネジ	φ3.1×19mm

●ドリルの穴あけ

ドリルサイズ	材質
φ9.0mm	木材 1×4材
φ2.0mm	鉄板 1.0mm
φ2.0mm	アルミ板 2.3mm

■用途

●DIY、組立家具、修繕作業などのネジ締め作業、穴あけ作業。

安全上のご注意

⚠ 警告 安全確保のために

- 安全に正しくご使用いただくために、すべての取扱説明書の安全上の警告・指示・図解及び仕様をよくお読みいただき、安全にお使いください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」のすべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- 「安全上のご注意」を守らない場合には、火災・感電・重傷を負うおそれがあります。
- お読みになった後は、必要に応じてお使いになる方がいつでも見ることができるよう、すべての警告及び指示を後日のために保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示・注意表示について

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生ずる被害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


⚠ 警告 この表示の欄は、「使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意 この表示の欄は、「使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される」内容です。「⚠注意」に記載された事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 この表示の欄は、製品の据付、操作、メンテナンスに関する重要な注意事項です。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

絵表示について

- お守りいただく内容の種類を、以下の絵表示で区分し、説明しています。

 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。




禁止



分解禁止



水ぬれ禁止

 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



電源プラグ
を抜く



点検・確認



よく読む



防じんマスク
着用




保護メガネ
着用



防じんマスク
着用



防音保護
着用

 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



感電注意



高温注意



指に注意



回転部注意



火災注意

電動工具を安全にご使用いただくために

⚠ 警告

■作業場について



作業場はいつもきれいに明るく保ってください。

- ちらかった場所や作業台は事故の原因となります。
- 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所や作業台は事故の原因となります。



禁止

作業場の周囲状況も考慮してください。

● 爆発を誘引することがある可燃性の液体、ガスや粉じんのある所では使用しないでください。電動工具はこれらを発火させることがある火花を発生します。



火災注意

● 電動工具使用中は、作業者以外、特に子供を近づけないでください。注意が散漫になって、操作に集中できなくなることがあります。また、作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。



騒音防止規制について

騒音に関しましては、法令や各都道府県などの条例で定められた規制があります。ご近所に迷惑をかけないようにご使用ください。

■電気に関する安全事項



禁止



電源は正しく接続してください。感電の危険が低減されます。

- 電源コンセントは電源プラグに合致するものを使用してください。
- 電源プラグは改造しないでください。
- アダプタプラグを併用する場合は、正しく接地(アース)してください。



感電注意



水ぬれ禁止

感電に注意してください。

- 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
- 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。



禁止

コードを乱暴に扱わないでください。感電の危険が増大します。

- コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがったところや動くものに近づけないでください。
- 重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。



屋外使用に合った延長コードを使用してください。感電の危険が低減されます。

- 屋外で延長コードを使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。



感電注意



電動工具を湿った場所で用いることが避けられない時は、漏電遮断器(RCD)によって保護された電源を使用してください。

- これにより、感電のリスクは低減されます。



感電注意



アース機構(アースクリップ、アース端子ねじ等)を有する電動工具は、必ず接地(アース)してください。

- 接地をしないと故障や漏電の時、感電する原因になります。
- 接地は、プラグの横から出ているアースクリップや本体のアース端子ねじにアース線を接続してください。
- テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたら、アースクリップ、アース端子ねじと工本体の金属外郭部間の導通を確認してください。
- アース棒やアース板を地中に埋め込みアース線を接続するような電気工事は、電気工事士の資格が必要ですので最寄の電気工事店に相談してください。
- 接地と共に感電防止用漏電遮断器の設置された電源に、接続されますことをお勧めします。
- 漏電遮断器や接地については、次の法規がありますので、ご参照ください。

労働安全衛生規則 第333条・第334条

電気設備に関する技術基準を定める省令(H9)の第10条及び第11条



禁止



アース線をガス管に接続しないでください。

- 爆発のおそれがあります。
- アース機構を有する電動工具に延長コードを使用する時は、アース線を備えた3芯コードを使用してください。
- アース線のない2芯コードの使用は、感電の原因になります。



二重絶縁構造

- このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですので接地(アース)する必要はありません。

■人的安全性



油断しないで十分注意して作業を行ってください。一瞬の不注意で深刻な人的障害をもたらすことがあります。



禁止

- 電動工具を使用する場合は、自分が何をしているか、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況などを十分注意して、常識をはたらかせて慎重に作業してください。
- 疲れていたたり、アルコールや薬を飲んでいる場合は、電動工具を使用しないでください。



安全保護具を使用してください。

- 作業時は保護メガネを着用してください。
- 粉じんの多い作業では防じんマスクを着用してください。
- 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- また、必要に応じて、滑り防止安全靴、ヘルメットなど必要な安全保護具を使用してください。



保護メガネ
着用



防じんマスク
着用



防音保護
着用



不用意な始動は避けてください。

- 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- 電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- スイッチがオンになった電動工具のプラグを差し込むと、不意に回りますので危険です。



調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。人的傷害をもたらすおそれがあります。

- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。



材料を加工する工具では、加工する材料をしっかり固定してください。

- 加工する材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。(加工する材料を動かす製品は除く)



禁止



無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- これによって、予期しない状況でも電動工具を適切に操作することができます。



禁止



きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- 髪、服及び手袋などを回転部に近づけないでください。



回転部注意



集じん装置が接続できるものは接続してください。粉じんを減少させることができます。

- 集じん装置が接続できる場合は、装置を確実に接続し、正しく使用してください。



電動工具を使い慣れていても、安全性に注意して作業をしてください。

- 不注意な行動は、重大な傷害を引き起こすおそれがあります。

■工具の使用と手入れ



無理して使用しないでください。

- 用途に合った正しい電動工具を使用してください。異なる用途に無理に使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。



禁止



禁止

●スイッチで始動及び停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。危険ですので、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

- スイッチで制御ができない電動工具を使用すると事故の原因となるおそれがあります。



電源プラグを抜く

次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。誤って始動させるリスクを軽減することができます。

- 可動部分などの位置調整を行う場合。
- 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- 使用しない、または修理する場合。
- その他危険が予想される場合。



使用しない場合は、きちんと保管してください。子供や不慣れな者が使用すると事故のおそれがあります。

●乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または錠のかかる所に保管してください。



損傷した部品がないか点検してください。整備不良は事故の原因になります。

●使用前に、安全カバーやその他の部品に損傷が無いか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。



よく読む

●可動部分の位置調整及び締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

●破損した安全カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。



先端工具は、鋭利、かつ、清潔に保ってください。

●先端工具を適切に手入れして鋭利に保つことで、作業の円滑さを失うことなく、操作も容易になります。



電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具などは、作業条件及び実施する作業を考慮して、取扱説明書に従って、特定の電動工具に合うように使用してください。

●意図された作業と異なる作業に電動工具を用いると、危険な状況になるおそれがあります。



ハンドル及び保持面に、オイル又はグリースを付着させず、きれいな状態で乾燥させておいてください。

●ハンドル又は保持面が滑ると、電動工具の安全な取り扱い又は制御を妨げるおそれがあります。

■整備・修理



電動工具の修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。

●修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく事故やケガの原因となります。修理は、お買い求めの販売店にお申し付けください。



分解禁止

●電源コードが破損した場合、交換には専門知識が必要ですので、販売店にお申し付けください。

●この製品は、該当する安全規格に適合しているので、改造しないでください。

●これによって、電動工具の安全性を維持することができます。

ドリルドライバーを安全にご使用いただくために

●先に電動工具を安全にお使いいただくための重要事項について述べましたが、ドリルドライバーをご使用の際には、さらに次に述べる「警告・注意事項」を守ってください。

⚠警告

■使用電源に関して



使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。

- 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因となります。

■作業の前に



作業する前に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。



点検・確認

- ねじなどが、壁の中などに隠された配線又は電動工具自体の電源コードと接触するおそれがある場合は、ハンドルなどの絶縁された保持面を持って電動工具を操作して下さい。ねじなどが活電部と接触した場合、電動工具のむき出しになった金属部に触ると、感電するおそれがあります。



点検・確認

誤って落したり、ぶつけたときは、キリなどの工具類や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

- 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。



禁止

使用中、機体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用中を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

- そのまま使用していると、けがの原因になります。

■穴あけ・締め付け作業に関して



使用中は、振り回されないよう本体を確実に保持してください。

- 確実に保持していないと、けがの原因になります。



禁止

使用中は、キリなどの工具類や回転部、切りクズなどの排出物に手や顔などを近づけないでください。

- けがの原因になります。

⚠注意



回転部注意

使用中は軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。

- 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。



作業中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちにプラグを抜いて使用中を中止してください。

- そのまま作業を続けると発煙、発火の恐れがあります。



電源プラグを抜く



よく読む

工具類(ビットなど)や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

●確実にしないと、はずれたりして、けがの原因になります。



細径のドリルは折れやすいので注意してください。

●飛散して、けがの原因になります。



禁止

穴あけ直後のドリルや切りくずは高温になっているので、触れないでください。

●やけどの原因になります。



点検・確認

高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。

●材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。



ネジに合ったビットをご使用ください。



禁止

回転させたままの状態、台や床の上に放置しないでください。

●けがの原因となります。



禁止

材料を手に持った状態で作業しないでください。

●けがの原因となります。



本機が熱を持った場合は、無負荷運転を2分程度行った後、機体の温度が十分に下がるまで休ませてください。

●回二重絶縁とは

電気回路と使用者の間を二重に絶縁した構造を示し、感電に対する安全性が高くなっています。このためアースを取る必要がありません。

●延長コードは

一般工具用の延長コードをご利用ください。また、巻きコード(コードリール)を利用される場合は、巻いたまま使うと熱を持ちますので、コードを全部引き出してご使用ください。

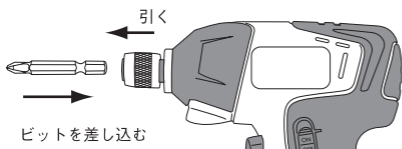
使い方

⚠ 警告

- ビットの取り付け、取り外しはプラグを電源から抜いて行ってください。不意な始動によるケガの原因になります。

1. ビットを取り付ける

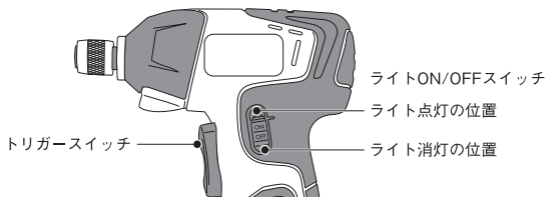
スリーブを最後まで前方向に引いてビットを差し込んでください。



⚠ 注意

ビットが確実に取り付けられたかどうか、ビットを引っぱって抜けない事を確認してください。

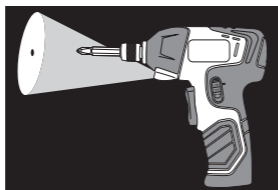
2. スイッチを入れる



⚠ 警告

- 使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

- トリガースイッチの上側部を押せば正回転、トリガースイッチの下側部を押せば逆回転します。スイッチを離せば回転は止まります。
- また、ライト点灯ボタンを一番上までスライドさせると先端部のライトが点灯し、暗所での作業が楽に行えます。

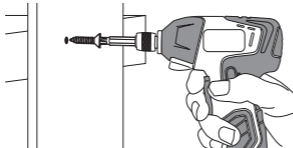


3.使用後

スリーブを最後まで前方向に引いてビットを抜き取ってください。

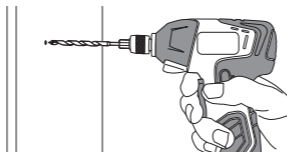
4.ねじ締め作業

付属のねじ締め用ビットか市販の六角軸ねじ締め用ビット（対辺6.35mm）をご使用ください。



5.穴あけ作業

付属のドリルビットか市販の六角軸ドリル用ビット(対辺6.35mm)をご使用ください。



■使用上の注意

本体にはクラッチ機構がついていません。ネジ締め、穴あけ作業をしていて、ある一定の負荷がかかってビットの回転が止められると、すぐにスイッチを押すのをやめてください。回転が止められた状態でスイッチを押し続けるとモーター焼損、ギアの破損の恐れがあります。

⚠ 警告

- 使用中は、振り回されないよう本体を確実に保持してください。確実に保持していないと、けがの原因になります。
- 使用中は、回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。
- 雨中では使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。

⚠ 警告

- ドリル（ビット）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないとはずれたりし、けがの原因になります。
- 穴あけ直後のドリルや切りくずは高温になっているので、触れないでください。やけどの原因になります
- 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。けがの原因になります。

保守と保管

1. 駆動軸内部のゴミを取り除いてください。

(ビットを確実に固定するために。)

2. やわらかい布で拭く。

- 濡れた布や、シンナー、ベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。
(変色する原因になります。)

■保守・点検について

⚠ 警告

- 保守、点検、部品交換等のお手入れの前にスイッチを切って、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

■刃物（ドリル）の交換

- 保守、点検、部品交換等のお手入れの前にスイッチを切って、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

■各部取付けネジの点検

- ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

■使用後の手入れ

- 油汚れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

■作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れがあるところはさけてください。

■修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。

※その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

保証書

保証期間内に取扱説明書の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	コードミニドリルドライバー SDD-30ACN		お買い上げ日	保証期間
			年 月 日	1 年
お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電 話	()		
販売店	住 所 店 名	☎ ()		

上記欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります
 (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 (ロ) お買い上げ後の落下、輸送等による故障または損傷。
 (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 (ニ) 本書の提示がない場合。
 (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは、字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談下さい。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

発売元

 藤原産業株式会社

情報サービスセンター 〒673-0433兵庫県三木市福井2115-1 Tel.0794-86-8200(代) Fax.0794-83-5160

適用基準：J62841-2-2(2020)